



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Share Rotary-

みんなにロータリーを

Serve People

みんなに奉仕を

1983~'84 R.I 会長 ウィリアム E. スケルトン
長谷川会長 クラブターゲット 青少年の心にロータリーのほほえみを

第 254 回 例会 58 年 7 月 14 日 第 260 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
48名	40名	85.11%	100%

欠席者

二見、神作、菊地、南川、三浦、竹之内、山中
(病欠承認者 1名)

本日のプログラム 7 月 21 日
クラブフォーラム「クラブ奉仕について」

次 週 予 定 7 月 28 日
卓話「記念切手のはなし」 古木勝治君

司会 SAA 土屋翁三君
ソングリーダー 上村幹雄君
「奉仕の理想」

ゲ ス ト

大岩 真氏 (第11分区代理)
郡司 守氏 (元会員)

ておりますので、皆様のご出席をお願いします。
それでは本日、大岩第11分区代理さん、小沢大和RC会長さんがみえておられますので、ご挨拶をお願い申し上げます。

ビ ジ タ ー

小沢昭治君、龜山洗君、小森侃君、森下大君、
渡辺宜信君 (大和)、石川勝也君 (大和田園)

大岩第11分区代理挨拶

ただいまご紹介にあずかりました第11分区の分区代理をおおせつかりました、厚木RCの大岩です。今日は、別段ご挨拶という気持で参った訳ではございません。一言ということで、実は、大和RCの小沢分区代理、私の前の分区代理さんからスケジュールをいただきまして、なるべく早いうちに、分区内の各クラブをまわりまして、ご紹介しますということだったのですが、ご承知のように、突然病気になられて入院されたという事で、よぎなく、私単独で会長さんにご挨拶申し

会 長 報 告

会長
長谷川 清一君

①寺田前会長並びに郡司前幹事の在任中のご功績に感謝の意をこめまして記念品を送らせて頂きます。在任中のご指導厚くお礼申し上げますと共に、今後も尚一層のご協力をお願い申し上げます。

②9月17日、18日の地区大会で大和田園ロータリークラブの認証状伝達式が行なわれることになっ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：長谷川清一
会長イレクト：猪熊唯夫
副会長：上田利久
幹事：古木勝治
会報委員：杉山・福本・菊池・三浦

上げ、又クラブのメンバーの方々に、ご挨拶をしている訳でございます。あらたまつたご挨拶は他日やらせて頂きまして、とりあえず私が第11分区の分区代理であり、厚木RCの会員であるということで、今後1年間、私にとりまして、きびしい試練の年となる訳でございます。しかし、昔と違ひまして、パストガバナーの加藤さん、現ガバナー加島さんから、非常にリラックスした近代的なロータリーにするには、今後どうあるべきか。皆さんが楽しく親睦が図れ、各地区間でも、親睦で結ばれるロータリー、その中からロータリーの味わいを楽しみ、そして奉仕の理想を、自ら理解してゆく。そういったリラックスの面で、やってくれと言われてますので、私なりに勉強して、この1年間頑張りたいと思いますので、味わいのある、深みのあるロータリーという事に、ご協力頂きたいと思います。

今日は、大変貴重な時間を頂きましてありがとうございました。

小沢大和RC会長挨拶

大和RCの会長をおおせつかりました小沢です。大和のRCも、ご存知のように、昨年6月大和田園RCが誕生し、3つになりました。これからは是非、お互いに連携を取りながら、同じ仲間としてやってゆきたいと思います。また、特に今度の加島ガバナーは、はやりの言葉で言えば、行革になります。出来るだけ経費をかけないで、名より実をあげる方針でございまして、新クラブの認証伝達式も、地区大会で行なうという事です。

私達も、出来るだけ一諸にやり、今年は時々共同で、会長幹事会を開きたいと思います。本当に、これから手をつないで、同じ仲間として連携してやってゆきたいと思いますので、どうぞこの1年間、よろしくご協力の程お願い致します。簡単ではございますが、一言ご挨拶に変えさせて載きます。ありがとうございました。

幹事報告

幹事
古木 勝治君

①前回のクラブ協議会には、多数ご出席頂きまして本当に有難うご座居ました。

②地区大会はクラブ計画書にもあります様に9月17日18日です。詳細は次回例会にてお話ししますのでおふくみおき下さい。

③当例会場は、ご承知の通り八千代信用金庫さんのご厚意によりお借りしていますが、毎年お願いして居ります個人的な積立金について、本年もよろしくご協力願ひ度く、本席をお借りしてお願いいたします。

委員会報告

プログラム委員会 委員長 有沢 昭二君

プログラム予定表の変更をお知らせしますのでご訂正をお願いします。

①本日の卓話は、五周年記念実行委員長蜂屋さんをお願いしてありましたが、お休みなので無理に前会長の寺田さんをお願いしました。

②8月11日の「職業奉仕について」の卓話は8月18日の上田さんの卓話と入れ換えになります。

五周年記念誌編纂委員会 委員長 芹田 敬治君

たびたび皆さんにお願いをして居りますが、五周年記念誌の原稿を未だ提出されていない方がだいたい居られます。次の例会日迄に郵送でもご持参でも結構ですから必ずご提出下さい。ご協力お願い致します。

又原稿の書き方は、横書きで、その他は規定通りをお願いします。書き直しをせずに済む様宜しくご協力下さい。

出席委員会 委員長 中西 功君

うれしいご報告を致します。

3年皆出席 後藤 定毅君

親睦活動委員会 委員長 橋本 健彦君

本日のお祝の方々をご紹介します。

誕生日 北砂富三君（7月20日）
三浦泰之君（7月20日）
御夫人誕生日 猪熊唯夫君初美夫人（7月16日）
古田土勝君百合子夫人（7月17日）
上田 勝君久子夫人（7月19日）
創業記念日 辻 国明君（7月20日）
入会記念日 橋本健彦君（56年7月16日）
上村幹雄君（57年7月15日）

スマイルボックス

大岩分区代理 一年間どうぞよろしく。

大和RC小沢会長 今後1年間宜しく願います。

郡司元幹事 皆様の企業のご発展とご健康を祈念してスマイルさせていただきます。又お目にかかる時を楽しみにしています。

大和田園RC 石川会員 大和田園クラブから参りました新米会員です、宜しく願います。

町田RC 門松会員 久しぶりにお邪魔します。よろしく。

大和RC 小森会員 お邪魔します。宜しく願います。

大和RC 渡辺会員 お邪魔します。

大和RC 森下会員 お世話になります。

大和RC 穂山会員 お世話になります。

長谷川会長 古木幹事 7月7日のクラブ協議会には皆様のご協力を載き盛会のうちに終了できました事を感謝致します。ご苦労様でした。

土屋君 先週末またまた福引で特賞が当たりましたので、銀座通り商店街でも同一人が2度も特賞を当てたのは初めてだそうです、ニコニコして……………。

松本君 クラブ協議会に欠席し申し訳ありません。

上村君 入会記念日をお祝い下さり有難うご座居ます。又明日からの一日を大切に勉強して行

きます。

橋本君 入会記念日を祝って頂き有難うご座居ます。

辻 君 創業記念日お祝い頂き有難うご座居ました。丁度10年に成り近々仙台に事業所を開設する運びとなりました。今後共奉仕と理想を追求し、社業に励みます。どうぞよろしく

後藤君 3年皆出席出来ました。これからも石の上にも3年と言う通り頑張りたいと思います。

北砂君 あと何回一生の内にスマイルが出来るか挑戦です。誕生日お祝有難うご座居ます。

上田君 家内の誕生日を祝って頂き有難うご座居ます。

亀谷君 家内が毎日書道展に今年で連続4回入選しましたので……………。

猪熊君 家内の誕生日を祝って頂き有難うご座居ます。今日はケーキをぶら下げて点数をかせぎます。

古田士君 家内の誕生日祝って頂き有難うご座居ます。

寺田君 新年度のスタート、お目出度うご座居ます。新会長、幹事、役員の方々のお世話を宜しくお願い申し上げます。

1年間を会長としてご苦労様との有難い思いやりのお言葉を頂き、私如き者がとはずかしい思いではありますが有難くご厚意を頂きます。皆様有難うご座居ます。

ロータリアンの言葉

ロータリーで最も重要な言葉は「奉仕」である。しかし同じ位重要なのは、「ほほえみを忘れない暖かい奉仕」である。

K・K・パーティーア（インド）

卓話要旨

運に恵まれた私の半生 寺田 伍六君

本日の卓話は、5周年記念事業に当りまして、大変お世話下さいました蜂屋委員長に、ご感想・思い出話しをしていたゞくべく、プログラムを組まれたようですが、あいにく今日は、蜂屋会員が欠席でございますので、急遽ピンチヒッターとして卓話をさせていたゞきます。

ご承知の通り、当クラブでは、5周年記念行事は内輪でやろうと云う当初の計画でありましたが、

結果は、あまり前例のないガバナーのご出席もいたゞき、又、新聞紙上にも報道され、有意義な記念行事となったわけではありますが、その陰には会員の皆さんが大変なご苦勞をされたことを忘れることは出来ません。特に手造りの弁当や、あらゆる面での自費による活動等により、予算の節約が出来、あらゆる面で大成功であったことを、皆様とご一緒にお喜び申し上げると共に、私自身もいたしましても、大変運が良かったと思っている次第です。

この人間の運、不運につきましては、4年程前の、私のインシューションスピーチで皆様にお話しを申し上げたことがございますので、一部既にご承知の会員もおいでですが、再度お話しを申し上げて見たいと存じます。

皆様ご承知の通り、私の名は伍六でございますので、大変変わった名前です。それで母親に由来を聞きましたところ、5月に生まれまして、旧の5月、新の6月と云うことから、伍六と云う名前にしたと云うことであります。

実は、私は、母親が40才の世に云う「40の恥かきっ子」でございまして、特に子宮筋腫と云う病氣でしたので、医者からは出産は無理だと云われたそうですが、信心深い母親は、どうしても生み

たいと主張しまして、運良くこの世に生を受けたのが私でございました。

又、戦争でも大変な運にめぐまれました。部隊が南方に転戦する数日前に、新しく編成された戦車部隊に配属されまして、米軍の潜水艦のために、全員戦死した惨事から助かったわけでございます。

その後鮮満国境で終戦を迎えた我々は、在留邦人と共に列車で大異動を開始したのですが、治安が悪くなった現地では、レールの釘を抜く者がいて、列車が脱線転覆すると云う事故に遭遇しましたが、この時も山腹から転って来る機関車や戦車を無意識のうちに避けて、擦り傷一つ負わず、命拾いをいたしました。その時の状況は、我々戦友や多勢の同邦が、列車や、戦車の下敷になって、尊い命を落されたわけでございます。

以上長い人生の中で、今申し上げました通り、自分自身のことでも申し訳ございませんが、大変運の強い人間だと感じております。

私も実は申し遅れましたが、既に62才になりましたので、今迄の運を大切に、亀谷先生のアドバイスを忠実に守り、酒もほどほどに、今後の人生を社会のために余生を営んで行きたいと思っております。

その意味からも、ロータリアンとして、「良い事を心がけ、良い方向をいつも念願する」ことを忘れずに、一生懸命皆さんと共に進んで参りたいと存じておりますので、今後共皆様のご交情をお願いいたします。

